

2020年6月4日

「RICOH Interactive Whiteboard」の新製品 3 機種を発売 ～高い表現力と充実の機能でワークプレイスの価値創造を支援～

株式会社リコー（社長執行役員：山下良則）は、「映す・書く・共有する」でコラボレーションを促進する RICOH Interactive Whiteboard（以下、RICOH IWB）の新製品として、画面サイズが 55 インチの「RICOH Interactive Whiteboard D5530」、65 インチの「RICOH Interactive Whiteboard D6520」、75 インチの「RICOH Interactive Whiteboard D7510」の 3 機種を 6 月 12 日に発売します。

今回、55 インチ・65 インチのラインアップを刷新するとともに、新たに 75 インチを追加しました。

新製品は、いずれの機種も 4K (3840×2160) 対応の高精細なディスプレイを搭載し、図面や図表などのコンテンツを細部までくっきりと表示できます。タッチセンサーには視差が少ない InGlass 方式を採用し、さらに心地よい筆記感を実現しています。また、スピーカー、ディスプレイ操作キーのフロント配置*1、人の接近を察知してスタンバイ状態から自動で復帰する人感センサーの標準搭載、入出力端子の最適配置など、使いやすさに磨きをかけています。本体は狭額縁のシンプルでスタイリッシュなデザインとし、従来機種よりも薄型・軽量化しました。縦型に設置することも可能になり*2、会議室のみならず、小規模なミーティングスペースでもますます使いやすくなります。

今回の新製品からは新たに IP5X 相当の防塵仕様となり、オフィスや教室だけでなく、工場や建設現場、物流倉庫など幅広いワークプレイスでご利用いただくことが可能になりました。また、従来製品と同様に、オプションのコントローラーを装着することで遠隔で画面を共有でき、離れたオフィス同士、またはオフィスと現場をつなぎ、円滑な情報共有とコミュニケーションを実現します。移動を伴う出張等が制限される今後の働き方に対応し、インタラクティブホワイトボードを活用した新しい会議形式で、お客様のコミュニケーションの効率化に貢献します。

そのほか、リコーのテレビ会議システムやワイヤレスプロジェクションデバイス、デジタルサイネージなどの自社製品のみならず、クラウドアプリケーションを介して Microsoft 365™など多様な製品・サービスと連携し、クラウドを介してのファイル参照や保存を実現する等、さまざまな業種業務のお客様のワークフロー変革をより強力にサポートします。

働き方やワークプレイスの多様化に伴い効率的なコミュニケーションを求める企業に対して、リコーは新製品の導入を進め、お客様のワークスタイル変革を支援してまいります。

*1: RICOH Interactive Whiteboard D6520/D7510 の場合

*2: RICOH Interactive Whiteboard D5530 のみ

製品名	RICOH Interactive Whiteboard D5530	RICOH Interactive Whiteboard D6520	RICOH Interactive Whiteboard D7510
画面サイズ	55 インチ	65 インチ	75 インチ
価格	オープン価格		
発売日	2020年6月12日		

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL : 050-3814-2806(直通) E-mail : koho@ricoh.co.jp
お客様のお問い合わせ先 リコーテクニカルコールセンター TEL : 0120-892-111



RICOH Interactive Whiteboard D5530 (RICOH Interactive Whiteboard Stand Type6 使用時)



RICOH Interactive Whiteboard D5530 (RICOH Interactive Whiteboard Rotation Unit Type1 使用時)



RICOH Interactive Whiteboard D6520 (RICOH Interactive Whiteboard Stand Type7 使用時)

＜新製品の主な特徴＞

1. 画質、音質が向上し、さまざまな利用シーンにフィット

- ・資料を細部までくっきりと投影できる4K(3840×2160)画質に対応しました。また、医療カンファレンス用途でレントゲン写真などをクリアに表示できる専用画質モードを搭載しています。
- ・スピーカーを前面に配置することで動画再生時にクリアな音質を実現しました。広告・宣伝などよりクリエイティブな業務への対応力を強化しています。

2. さまざまなワークプレイスで活用できる高い設置自由度

- ・本体の狭額縁化やスリム化により、設置場所を選ばないシンプルで美しいデザインに仕上がっています。また、本体重量は従来機種比で2割以上の軽量化を実現^{*1}しました。
- ・IP5X相当の防塵仕様に対応し、従来のオフィスだけでなく、建設現場や工場などの環境に設置できます。
- ・前脚の出量を極力抑えた新しいスタンド(オプション)は、本体背面にアナログホワイトボードとして利用できる目隠しパネルを標準装備しました^{*2}。ミーティングスペースにおける間仕切りとしてもご利用いただけます。また、フリップチャートのように利用できる、縦置きに対応^{*3}しました。

*1 「RICOH Interactive Whiteboard D5530/D6520」の場合

*2 「RICOH Interactive Whiteboard Stand Type 6」のみ対応

*3 「RICOH Interactive Whiteboard D5530」のみ対応

3. 細部の見直しで快適な使いやすさを実現

- ・電源キーや操作キーを前面に配置したほか、配線類を抜き差ししやすく、邪魔にならない位置に配置することで使い勝手を向上させています。
- ・視差が少ないInGlass方式のタッチパネルを採用し、ホワイトボードとして心地よい筆記感を実現しています。
- ・人感センサーを標準搭載。近づくだけでスタンバイ状態から自動的に復帰し、ストレスなくミーティングを開始できます。

4. 他製品・サービスとのシームレスな連携

- ・リコーのテレビ会議システム「RICOH Unified Communication System」やワイヤレスプロジェクションデバイス「RICOH Wireless Projection Type1/Type2」、会議予約システム「RICOH スマート予約サービス」との連携^{*4}により、快適なミーティングやプレゼンテーションを実現します。
- ・RICOH IWB専用のクラウドアプリケーション「RICOH Interactive Whiteboard Add-on Service for Office 365®」を利用することで、Microsoft 365™^{*5}との連携が可能になります。RICOH IWBからOneDrive®を介して資料の参照・保存・共有ができるほか、Outlook®に登録されたスケジュールの確認や会議参加者の出欠確認、Microsoft® Teamsを活用した遠隔会議を行うことができます。
- ・サイネージ機能^{*6}をご利用のお客様は、オプションとして防災/災害情報コンテンツのご契約が可能となりました。平常時の防災に関する教育コンテンツや、災害発生時の地震情報・津波情報・避難情報・その他緊急情報を配信できます。

*4 ご利用には別途製品・サービスのご購入やご契約が必要です。

*5 Microsoft® Office 365®の一部のプランでは2020年4月22日からMicrosoft 365™に名称が変更されています。

*6 RICOH Digital Signage(リコーデジタルサイネージ) をご契約の上、RICOH IWBのサイネージ機能をオンにす

ることで、STB(セットトップボックス)なしで手軽に情報発信や社内コミュニケーションが実現できます。電子黒板として使用していない時に1台2役で有効活用が可能です。

オプション新製品

製品名	価格
RICOH Interactive Whiteboard Controller Type3	オープン価格
RICOH Interactive Whiteboard Stand Type6	
RICOH Interactive Whiteboard Rotation Unit Type1	
RICOH Interactive Whiteboard Touch Pen Type 3	
RICOH Interactive Whiteboard Stand Type7	

※Microsoft、Windows、Microsoft 365、Office 365、OneDrive、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※その他、ニュースリリースに掲載されている社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、オフィス向け画像機器を中心とした製品とサービス・ソリューション、プロダクションプリンティング、産業用製品、デジタルカメラなどを世界約200の国と地域で提供しています。(2020年3月期リコーグループ連結売上は2兆85億円)。

創業以来80年以上にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能な社会にむけて積極的な取り組みを行っています。

[EMPOWERING DIGITAL WORKPLACES](#) - 人々の“はたらく“をよりスマートに。リコーグループは、さまざまなワークプレイスの変革をテクノロジーとサービスのイノベーションでお客様とともに実現します。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <https://jp.ricoh.com/>